

【2017・2018年度 2年間の指針】

『五感をゆさぶるほんものの体験』と『文化・芸術的な面での子育て支援』という二つのベースに立ち、体験事業と居場所づくり事業を大切にして進めていきたい。行政・地域・学校・他団体との連携はもちろん、事務所の移転に伴い、今までの活動の見直しも含め、会員がそれぞれ力を持ち寄って、新しい一歩を踏み出していきたい。また、2018年度は、会の設立から25周年にあたり、記念的な舞台公演を計画したい。

【2018年度の方針】

- 1 「子どもるーぷまつり」の中で25周年記念公演を実施し、一人でも多く子どもたちにすばらしい舞台作品「アラビアンナイト」を届けられるよう会員みんなの力を合わせたい。
- 2 文化・あそび・自然体験をつくり出すことに力を入れ、月に一度、何でも体験隊の自由な発想のもと定期的に体験活動に取り組むことで、興味を持ってくれた人には、子どもるーぷの魅力をていねいに伝えていく。
- 3 地域の親子が気軽に集えるオープンな居場所づくりを、新事務所でのおやこ文庫「わっくぶっく」に集約し、たくさんの親子に利用してもらえるよう環境を整えていく。
- 4 「五感をゆさぶるほんものの体験」をつくり出すことの意義を様々な機会を捉えて発信し、共感者や理解者を地域に増やしていく。
- 5 ぴっぴを登録制に変えたことから、会員制そのものについても、とらえ直しが必要になっている。時代に合った会の形や会員のあり方とは何かを考えていく。

【2018年度の事業計画】

I 子育て支援事業

- ① 「子どもるーぷまつり」・25周年記念公演「アラビアンナイト」(人形劇団むすび座)
7/22(日) 袖ヶ浦市民会館
- ② ままんべいび 赤ちゃんとお母さんのための体験と交流のひろば
赤ちゃんとお母さんのためのコンサート 9/20(木) 長浦公民館
- ③ るーぷのおやこ文庫「わっくぶっく」毎月2回 水曜日 事務所
- ④ 乳幼児とお母さんのあそびの場「ぴっぴ」 毎月1回 主に第2木 *登録制



II 子どもと大人のための自然体験・遊び体験・芸術体験事業

- ① 何でも体験隊
 - ・畑や活動地を中心とした自然体験(たけのご掘り・芋ほり・ハイキング・星空観察会など)
 - ・会員の企画による遊び体験(デイキャンプ・観劇ツアー・クリスマス会など)
- ② 表現あそびワークショップ 乳幼児バージョン10/25(木) / 幼児~低学年バージョン11/18(日) (NPO 法人あそび環境Museum アフタフ・バーバン)
- ② 芸術体験事業
 - ・舞台劇鑑賞「あっぱれ劇場めでたしめでたし」2019年3/10(日)(けんけんくじら&ただじゅん)

III 子育てと文化に関する調査、情報収集・発信事業

- ① 機関誌「どりーむBOX」の発行 (隔月1回)
- ② 地域の学校および公民館等の芸術鑑賞会への情報提供 (随時)
- ③ ホームページ・ブログの随時更新
- ③ 子どもの居場所づくりに関する調査・研究 子育て支援ステーション ニッセ見学
- ④ 市の子育てポータルサイト「はっぴー ネット」への情報発信

IV 子どもと文化に関する学習・研修事業

- ・大人向け講演会「子どもの成長とあそびとアート」(「あっぱれ劇場めでたしめでたし」の事前交流会を兼ねて)

V 行政・諸団体とのネットワーク事業

- ① 郷土博物館ミュージアムフェスティバル実行委員 6/2(土)・3(日)
- ② 「子どもるーぷまつり」 7/22(日) 市民会館
- ③ 代宿児童館 : ほわりん(共催)

☆会員交流会(るーぷのおしゃべり会) 隔月1回開催 会員同士の自由な交流の場